

お問い合わせ先
高砂香料工業株式会社
経営企画部

〒144-8721 東京都大田区蒲田5丁目37番1号
ニッセイアロマスクエア17F
TEL:03-5744-0786 FAX:03-3730-6678
URL:<http://www.takasago-i.co.jp/>
E-mail:TIC@takasago.com

環境報告書ダイジェスト版の
発行にあたって

本年度より、ダイジェスト版（冊子）とウェブレポート版の2つの形式で環境報告書を発行しました。ウェブレポート版にはすべての環境・社会報告を掲載していますが、ダイジェスト版は気軽に手にとってご覧いただけるように小冊子とし、トップコメントと環境および社会報告をコンパクトにまとめて掲載しています。

今後も皆様のご意見を頂戴しながら活動内容を見直し、報告方法についても改善していきます。

【本報告書の対象範囲】

対象期間:2007年4月～2008年3月（一部最新のデータを含む）

対象範囲:高砂香料工業株式会社およびグループ会社

立菊蒔絵阿古陀香炉
桃山時代（高さ 8.2cm 径11.0cm 底径9.2cm）



形が阿古陀瓜に似ていることから阿古陀香炉という。側面に立菊を金の高蒔絵で描き分け、内側は黒漆塗で細かい金粉も蒔いている。口縁部と菊花形透かしの火屋は赤銅製。

TAKASAGO ENVIRONMENTAL REPORT 2008

Digest

香りの可能性と未来を見つめて



2008年4月1日にEHS宣言を制定し、EHS活動を推進しています。

EHS宣言 E(環境)、H(健康・衛生)、S(安全)

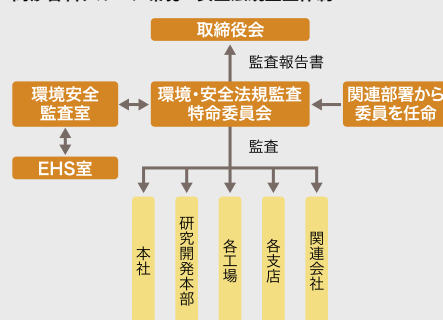
高砂香料グループは、技術立脚の精神に則り、社会に貢献するグローバル企業として、人々の健康と安全を守り、地球環境保全に貢献する企業を目指します。

1. 私たちは、EHS活動を優先して取り組みます。
2. 私たちは、EHS活動の推進を地域・社会と協調して行います。
3. 全ての事業活動において、環境負荷の低減、安全の確保、及び従業員の健康保持増進に努めます。
4. EHS活動の推進に必要な教育・訓練を、計画的かつ継続的に実施します。
5. 関係法令や規制を遵守することはもとより、EHSの継続的改善に努めます。
6. EHS監査を実施し、EHSの維持向上に努めます。
7. 緊急事態発生時の被害を極小化するため、体制の強化と対応の円滑化を図ります。
8. 本宣言は、社内外に公開します。

● EHS管理体制のもと環境・安全法規監査を実施

各部門が密接にコミュニケーションをとる体制のもと、EHS宣言に則り積極的にEHS活動を展開しています。2008年4月より環境安全管理室を環境安全監査室と改め、事業部から独立した監査組織とし、EHSの推進・管理・運営はEHS室が行い、より効果的なEHS活動の実行と管理体制の強化を推進しています。

高砂香料グループ環境・安全法規監査体制



グループで環境保全活動に取り組み、環境負荷の低減に努めています。

● 事業活動における環境影響

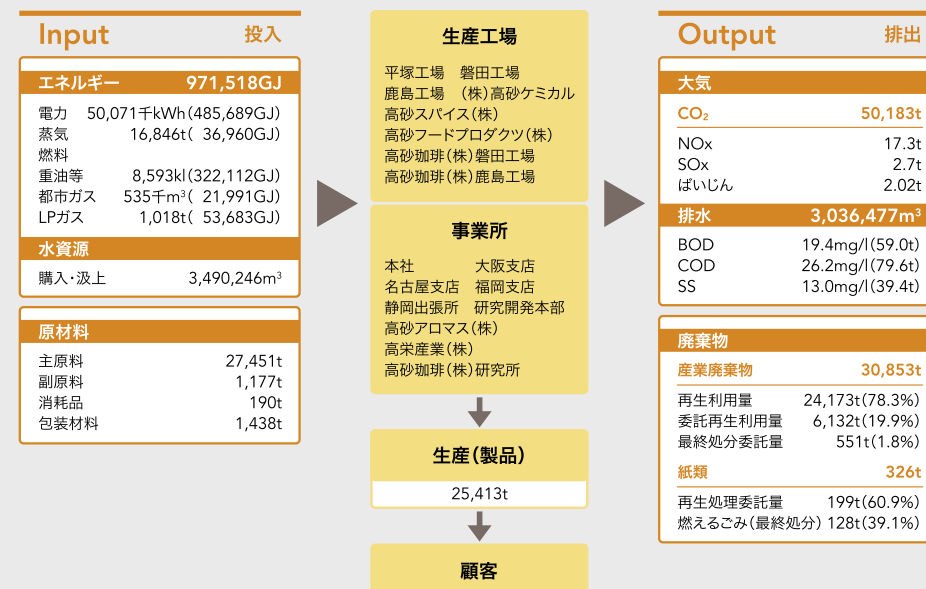
生産活動状況としては、合成香料単品（アロマケミカル）の増産、重要な医薬中間体（ファインケミカル）などの生産拡大による原料を含む投入資源の増加などが挙げられます。

高砂香料グループでは、省エネルギー、省資源、資源の有効利用などの環境活動を積み重ね、事業活動による環境負荷の軽減を実現しています。

● 地球温暖化防止への取り組み

ファインケミカルの生産が増加傾向にあり、工程数の増加にともなうエネルギー、原材料等の投入は生産量原単位でも増大傾向にありますが、事業活動から排出する環境負荷の削減に努めています。これからも引き続き効率的な環境保全運動を実践していきます。

2007年度事業活動における環境影響（マテリアルフロー）

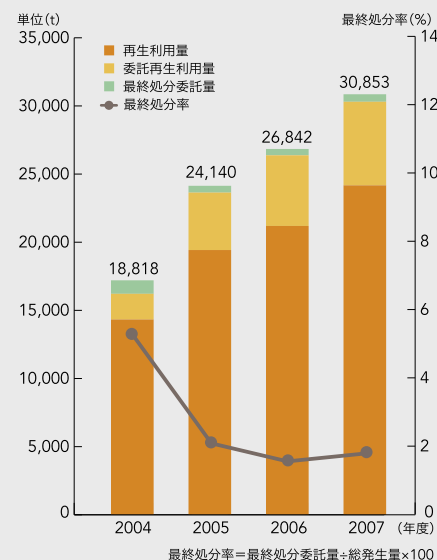


資源の地域循環や環境に配慮した 研究開発でも業界をリードしています。

● 資源の地域循環を目指すリサイクル活動

グループ全体で環境保全活動に取り組むことで、廃棄物最終処分量は生産量原単位で減少傾向にあります。再生率も2007年度は98.2%に達しました。鹿島工場で廃棄物を再利用するゼロエミッションを達成するなど、各拠点の活動が成果につながっています。今後も、廃棄物の削減（最終処分量）を推進していきます。

産業廃棄物発生量、再生利用量（委託含む）、
最終処分委託量（単位 t）



● 環境にやさしい不斉合成技術

グリーンケミストリーとは、周囲への汚染や地球環境への負荷、生物や人体への健康に配慮して、原料の選択から製造方法、製品が消費者にわたり、廃棄されるまで、すべてのプロセスを配慮する化学を指します。当社の不斉合成技術は、光学活性体合成におけるグリーンケミストリーの最先端技術として注目されています。



磐田工場の蒸留塔

文化活動と安全への取り組み

香り文化を広める活動

香りの文化を伝えるうえで重要な情報をもたせしめるのが、香りに関する資料や美術品です。当社では、香道具、香油瓶、香水瓶などの貴重なコレクションを収蔵しており、本社にある「香りのミュージアム」で御覧いただくことができます。また、国内外の展覧会、美術館や博物館の展示協力、イベントへの香料提供、テレビの科学番組などに協力し、世界に向けて香り文化を発信しています。

3年目を迎えた5S・カイゼン活動

グループ各社の生産部門全体の活動として2006年4月より展開してきた「5S・カイゼン活動」も3年目を迎えました。

方針・スローガン・方向性・5Sの定義化を全拠点共通で認識し推進しています。作業環境の改善による安全の確保と作業効率の向上に努めています。

5Sとは

職場の「整理」、「整頓」、「清潔」、「清掃」、「躰」の5つの頭文字Sの意味で、5S活動を推進することによって作業環境の改善と安全の確保を図ります。

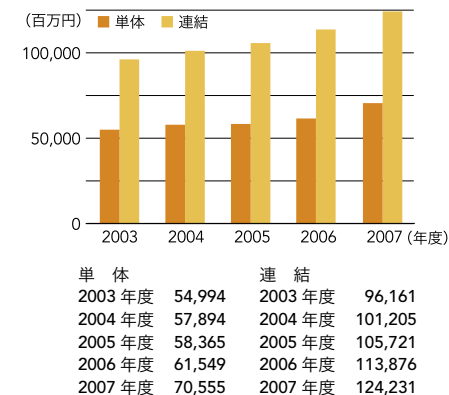


香りのミュージアム

会社概要（2008年3月31日現在）

会 社 名	高砂香料工業株式会社 TAKASAGO INTERNATIONAL CORPORATION
創 業	1920年(大正9年)2月9日
本 社	〒144-8721 東京都大田区蒲田5丁目37番1号 ニッセイアロマスクエア 17F
資 本 金	92億円
従業員数	990名 (国内および海外の高砂香料グループ 2,619名)
事業内容	フレグランス、フレーバー、アロマケミカル、 ファインケミカルの製造・販売

売上高推移（単位：百万円）



本業である「香り」を通じて、社会への貢献を果たします。

代表取締役社長 武 弘 樹



日頃ご愛顧をいただいております各位には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、当社の事業活動につきましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社では経営基本方針のひとつであります「地球環境に配慮し、地域社会を大切にしたい、世界の人々から共感を得られる企業を目指す」に則り、現在23カ国に拠点を構えるグローバル企業としての責務を全うすべく、本業である香りを通じて広く社会に豊かな生活を提供してまいります。

また当社グループの社会的責任を内外に明示するため、平成18年4月に「高砂香料グループ企業憲章」を制定し、経営トップおよび従業員が社会的良識をもって行動するための原則を定め、コンプライアンスの徹底にも努めております。とくに、単に「法令」を遵守することだけではなく、人としての常識節度を守り、明らかな法令違反でなくとも、個人の良識に照らし、「灰色なものは黒と疑って考える」というように厳しく律していくこと等が、憲章の精神として反映されています。

香りというものは、時にはよい芳香で人を和ませ、時には悪臭で危険を知らせるという役割をもつように、本来、社会のため、人のためにあるものです。

我々は、このように社会に貢献する香料会社として、上場企業として、そしてグローバル企業としての社会的責任を深く認識し、品質保証体制、コンプライアンス強化、内部統制をはじめとしたコーポレート・ガバナンスの充実等、その組織経営体制を強化していくと同時に、本業を通して、もっと社会への貢献を果たすことができると信じております。

当社グループは、常に株主の皆様・お客様・従業員をはじめ、地域社会、その他当社が係わるすべてのステークホルダーに「利益」を還元して社会貢献する「責任」を果たしていかなければならないと考えております。

関係の各位には、なお一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

透明性の高い健全な経営を実践し、社会から信頼される企業を目指します。

高砂香料グループの企業憲章

- 1 私たちは、製品・サービスを提供する場合には、その有用性のみならず、安全性にも十分配慮し、得意先の満足と信頼を獲得することに努めます。
- 2 私たちは、地球資源を有効に活用し、環境に配慮した物づくりを通じて、地域と地球の環境を保全するように努めます。
- 3 私たちは、関連法規を遵守し、社会規範を尊重し、公正、透明、自由な競争ならびに適正な取引を行います。
- 4 私たちは、社会の一員として、より良い社会を目指して、積極的に社会貢献活動に参加します。
- 5 私たちは、社会の秩序を乱す反社会的勢力に対しては、毅然として対応します。
- 6 私たちは、企業情報の適時・適切な開示を行ない、広く社会に対して透明性を高めることに努めます。
- 7 私たちは、海外においても、現地の法規ならびに国際ルールを遵守し、また、現地の文化・慣習を尊重し現地との共存共栄を図ります。
- 8 私たちは、従業員のゆとりと豊かさを実現するために、ひとりひとりの従業員を大切に、安全で働きやすい職場環境を作ります。
- 9 経営トップは、本憲章の精神を高砂香料グループ内に周知・徹底し、また、その精神の実現に自ら率先垂範努力します。
- 10 経営トップは、本憲章に反するような事態が発生した場合は、自ら問題解決にあたる姿勢を明らかにし、原因究明、再発防止に努めます。また、迅速かつ的確な情報公開と説明責任を遂行し、自らを含めて厳正な処分を行ないます。

コーポレート・ガバナンスの状況

高砂香料グループは、あらゆるステークホルダーから信頼され評価される経営を目指しています。経営判断の適正性、経営のチェック機能ならびに情報開示による透明性を高める内部統制システムおよび法令遵守体制を整えています。また、事業継続の妨げとなる危機への確に対処するリスク管理体制の充実を図り、緊急事態に備えています。

コーポレート・ガバナンス体制図

